

ウェアラブルでリッチな
音楽ライフへの
エントリー指南。

EPOCH MAKING GEAR

デジタル
オーディオプレーヤー

alneo [アルネオ]で始める 新ポータブル生活。

本格音響メーカー・ビクターから2スタイルのメモリーオーディオ「アルネオ」が発売された。
エポックメイキングなアームレスヘッドホン・スタイルのXA-AL55と、マルチな
機能を搭載したネックストラップ・スタイルのXA-MP101/51。スタイル
は違えど、共通している魅力はオーディオメーカーならではの高音質と、
こだわり。まさにこれからポータブルオーディオを購入しようと思っ
ているアナタにレコメンドしたいブランドなのだ。今回は本格音
響メーカーならではのバリューをお伝えする。

だたのヘッドホン
じゃありません
アームレスヘッドホンに
メモリープレーヤーが
内蔵されているんです

ダイレクト録音可能!
デジタルオーディオ
プレーヤーが
パソコン専用
だったのは昔の話です



構成:b.o.c
文:滝田勝紀
写真:湯浅立志
スタイリング:石川英治
ヘア&メイクアップ:安藤まり子
モデル:ポーラ、柿沼孝則
デザイン:ボンブワークショップ

~Victor/DIGITAL AUDIO PLAYER [アルネオ]~

【アルネオ】で始める新ポータブル生活。

DIGITAL AUDIO PLAYER【アルネオ】

メモリープレーヤーをヘッドホンの中にインクルーズ
前代未聞のウェアラブルさの
アームレス・ヘッドホンタイプ



コンパクトさをキープしつつ、デバイスや単4乾電池を搭載するため、限りなく無駄を削ぎ落とした結果、流線型フォルムと軽快感を意識したウイングっぽいイメージに。掛ける際に指でつまむため、誤動作防止にオペレーション部分をハウジング背面のセンターに配置、同時に電池を逆耳の同位置に配置することでシンメトリーとした。スタート/ストップはブラインド操作しやすいよう、トップに独立させると同時に、誤動作防止に凹面に設置。

【256MB】
120
Songs
Capacity

XA-AL55

音響メーカーが
満を持して
リリースした
2つのスタイル。
サウンドへの
こだわりが
違います。

なぜ本格音響メーカーのポータブルオーディオがオスメなのか？言うまでもなく、高音質なサウンドを実現しているからだ。ポータブルオーディオは音楽を楽しむために持ち歩くもの。誰もが気軽に入りの音楽を「良い音」で楽しみたいはずである。つまり、どんなに機能が優れていても、ルックスが美しくても、聴こえてくる音がチープだったら、ポータブルオーディオとしての存在意義がなくなってしまう。

なぜ本格音響メーカーの中でも際立った、高音質なサウンドを実現している。その秘密は、デジタル音源をアナログ音源に変換するD/Aコンバーターや、長年に渡りつちかわれた高音質へのこだわりとノウハウにある。最高級のレコードプレーヤーでも、マルチ機能搭載の最新ミニコンボでも、はたまた長時間再生可能なCD、MDプレーヤーでも、スピーカーやヘッドホンを通して、耳に届く音はアナログ音源である。その音源を最終的に送り出す部分がコンバーターであり、そ

の善し悪しが、「良い音」か「悪い音」かを決めてしまう重要なポイントのひとつなのである。また、アルネオには音響メーカー・ビクターが長年蓄積した高音質化へのノウハウがふんだんに盛り込まれ、さらには、高磁力ネオジウムマグネットを搭載した高音質のヘッドホンユニットをも採用している。つまり、高音質のデジタルサウンドが楽しめるのは至極当然なのだ。

ストラップ・スタイルのXA-MP101/51と、究極のウェアラブルスタイル、アームレスヘッドホンタイプのXA-AL55の2モデル。両タイプともに、デジタルオーディオプレーヤーの定番である内蔵充電電池ではなく、単4形乾電池を採用しているのはポータブルの機微を知りつくしているからだ。どちらのモデルが自分のミュージックライフに合っているか？それについてはページをめくっていただければ分かるはずだ。それぞれの魅力をあますことなくレポートしよう。

2つのスタイルのアルネオ
ネックストラップにするか？
アームレスヘッドホン・スタイルで聴くか？

ネックストラップスタイルとアームレスヘッドホンスタイルという2スタイルのアルネオ。どちらも音響メーカーならではのハイクオリティなサウンドを、思いっきり楽しむことができる。なぜなら他のバックボーンから生み出されたデジタルオーディオとは、サウンド技術の蓄積が違っている。ここでは、それぞれに共通するサウンドテクノロジーの機微を探りつつ、デザインにも探求の手を広げてみたい。



超コンパクトなボディに
デジタルオーディオプレーヤーへの
リクエストをすべて搭載した
ネックストラップタイプ



MDプレーヤーからメモリーオーディオに乗り換える人が、同じ感覚で使えるように意識したスクエアフォルム。プレーヤー本体にリモコン並みのシンプルな操作感を与えたメリハリあるボタン配置に。50×50mmの大きさや質量、アクリルとメタルを組み合わせたクールな雰囲気は、ZIPPOライターをモチーフにしている。服やバッグに入れると存在感が消える薄さ、表に出すと金属の塊のような存在感を放つ相反するデザインが特徴だ。

【1GB/512MB】
500/250
Songs
Capacity

XA-MP101/51

alneo DIGITAL AUDIO PLAYER [アルネオ]

[アルネオ]で始める新ポータブル生活。

ネックストラップSTYLE

XA-MP101/51



XA-MP101 (1GB)
メタリックブルー/メタリックシルバー



XA-MP51 (512MB)
メタリックブラック/パールホワイト/メタリックシルバー/メタリックレッド

実勢価格：XA-MP101／2万6800円前後(オープン価格)
XA-MP51／1万9800円前後(オープン価格)

DATA
サイズ●H50×W50×D15mm
Memory容量●1GB、512MB
最大曲数●約500曲(1GB)、約250曲(512MB)
連続再生時間●最大約17時間(オーディオ再生時)
重量●約30g(本体のみ)、約42g(乾電池含む)
対応圧縮フォーマット●MP3、WMA、WMA-DRM
対応OS●WIN98SE、Me、2000、XP
インターフェース●USB2.0、1.1(マストレージ対応)

[1GB/512MB]
500/250
Songs
Capacity

ENTRY 01:ダイレクトレコーディング

パソコンなしでOK! 外部端子かヘッドホン端子から直接録音

ダイレクトレコーディングの方法は簡単。ミニコンボやポータブルMDなどのヘッドホン端子にラインケーブルを差し込み、XA-MP101/51ライン入力端子に繋ぐ。外部出力端子をもっているオーディオ機器なら出力端子からも接続できる。あとはXA-MP101/51のメニュー“外部設定”を選択、“RECボタン”を長押しして録音を開始し、オーディオ機器の音源を再生するだけ。テープなどのアナログ音源もデジタル録音される。



サイドにあるボタンの右側がRECボタン。長押ししないと録音スタートしないので、触れただけでの誤作動も少ない。録音を途中で中止する場合はストップボタンを押す



懐かしいテープ音源や大切なMDコンプレッションもダイレクトレコーディング機能ですべて取り込み可能。これでMDプレーヤーなどからの乗り換えも安心だ

ENTRY 02:オペレーション

手のひらにしっかりなじむスクエアボディは片手で操作

どこかMDプレーヤーっぽいフォルムのスクエアボディ。再生・ストップ、順送りなどのフロントボタンはやや大きめなので、親指で操作。サイドのメニューボタンやRECボタンは人差し指で。4行表示&グラフィカルなアイコンの液晶は、ブルーのバックライトで見やすい。



スクエアながらボディ全体が丸みを帯びているので、操作中はもちろん、胸にぶら下げていても痛くない。重すぎず軽すぎない愛せるウエイトだ



単4アルカリ乾電池対応という点が重要。あらかじめ買って持ち歩いてもよし、出先で購入するのもカンタンなので、スタミナ切れに直面することなし

ENTRY 03:サウンド

ポータブルにも音響メーカーのプライドが根付いています

デジタル音源をアナログ変換する18bitΣΔ D/Aコンバーター、高音質のインナーイヤー、5バンドカスタマイコライザーなど、本格音響メーカーにしか実現できないハイクオリティなサウンドを提供。コンパクトなボディの随所に、長年培ってきたビクターの音響技術が随所に散りばめられている。



高磁気ネオジウムマグネットユニットを採用のインナーイヤー。表現力をいっそうパワフルに強化

クラシック/ジャズ/ロック/ポップ/バスと、5つのプリセットイコライザーを聴いている音楽のジャンルに合わせてセッティング。より自分好みのサウンドで楽しめる



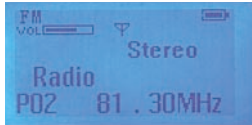
操作性の良さはオーディオメーカーならではの美点。

ど、ポータブルビギナーからマスターまで、誰もがカンタン操作できるさまざまな工夫がなされているからだ。もともとCD&MDプレーヤーなどを使っている僕たちが、デジタルオーディオプレーヤーをそれと同じ感覚で使えるように、“ベーシックさ”を意識して作られたXA-MP101/51。言うまでもなく、僕らのいままで溜め込んだお気に入りの音源は、ほとんどMDに保存されている。XA-MP101/51には、ミニコンボやMDプレーヤーのヘッドホン出力から、直接ラインケーブルでダイレクトレコーディングできる便利な機能が搭載されている。これにより、インナーネットサイトからのダウンロード音源、パソコンによるCDアルバムからのリッピング、以前に編集したMDコンプレッションなど、アナログ、デジタル問わず自由自在に楽しむことができるのだ。

ENTRY 04: FMチューナー&ボイスレコーディング

ビジネスシーンでも役に立つマルチな機能が満載

内蔵のFMチューナーで、移動中に最新ニュースなどを確認したり、気になる音楽番組をエアチェックしたり。さらに、その日のスケジュールや覚えなければならぬ電話番号など、メモ帳代わりに音声記録できるボイスレコーダー機能が便利。ビジネスシーンでも大活躍だ。



ラジオで気になる楽曲が流れてきたら、RECボタンを長押しして録音開始すれば、MP3音源で保存される。充実の録音機能との組み合わせでFMラジオもさらに楽しめる

歩行中にアイデアをひらめき、メモを取れないような場合でも、ボイスレコーディング機能で音声記録しておけば、後で聴き返すことで、アイデアを無駄にしない



パソコンレスで録音できる「ダイレクトレコーディング」機能でオーディオ機器からコレクションできる!音楽好きにはたまらないマルチパフォーマンスです。

マルチ機能をコンパクトなボディに搭載したネックストラップスタイルのXA-MP101/51。最大の魅力は抜群の操作性と、デジタルオーディオならではの的方法論に加えてMDやカセットテープなどで保存されているお気に入りの音源を、パソコンを使わずミニコンボなどのオーディオ機器からダイレクトレコーディングできること。しかもそれをパソコンにアップして管理できるのだから未来と今までをうまくいとも言えるのだ。

alneo DIGITAL AUDIO PLAYER [アルネオ]

[アルネオ]で始める新ポータブル生活。

ヘッドホンSTYLE

XA-AL55

実勢価格：1万7800円前後（オープン価格）

DATA
サイズ●H52×W45×D26mm
Memory容量●256MB
最大曲数●約120曲
連続再生時間●最大約20時間
重量●約57g（電池含む）
対応圧縮フォーマット●MP3,WMA,WMA-DRM
対応OS●WIN98SE,Me,2000,XP
インターフェース●USB1.1（マストレージ対応）

[256MB]
120
Songs
Capacity

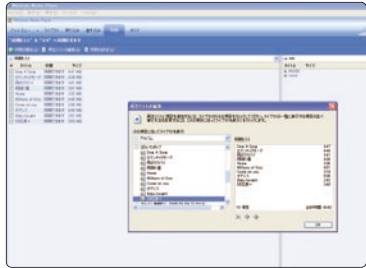


シルバー/ブラック/ホワイト/メタリックレッド

ENTRY 01: パソコンからの楽曲転送

WMP対応で楽曲転送もカンタン ドラッグ&ドロップでもOK

楽曲転送のオペレーションは、まず本機の電源をOFFにしてUSBケーブルでパソコンと繋ぐ。パソコン上のリッピングソフトWindows Media Playerを起動すると、本機を認識。本機のMusicフォルダを選択した後、ライブラリーの音源やアルバム音源から転送したい楽曲を選び、同期を選択すると、そこから1曲ずつ読み込み開始。読み込みがすべて終了したら、USBケーブルをそのまま抜いて、電源をONすれば、転送曲を楽しむ。シャッフルモードなどでランダムに楽しむことも可能だ。



転送したい楽曲は1曲ごとはもちろん、フォルダごと選択することも可能。Windows Media Playerで転送すれば、自動的にデータはWMAデータで転送される。WMAファイルはもちろん、MP3ファイルにも対応している



ドラッグ&ドロップでも転送可能。USBケーブルで本機とパソコンを繋ぎ、マイコンピュータから本機フォルダを選択。あとはそのなかに好みのMP3楽曲を転送するだけ。カンタンに楽しむことができる

ENTRY 02: オペレーション

丁寧な音声ガイドで ブラインド操作もラクラク

耳元のブラインド操作も、丁寧な音声ガイドで問題なし。曲を次に送る時は“ネクスト”“バック”、設定項目を変更するときも“再生モード設定”“LED設定”など、現在自分がどの設定項目を調整しているか教えてくれる。音声ガイドは、なんと10ヶ国語に対応。



イヤーハンガーとクッションで耳にぴったりとフィットするので軽快な心地。アクセサリ感覚で身につけていることも忘れてしまうほどコンパクト

ENTRY 03: サウンド

大口径ネオジウムユニット& 18bit ΣΔ D/Aコンバーター搭載

ヘッドホン部には、低音域から高音域までワイドに再現できる大口径ネオジウムユニット&18bit ΣΔ D/Aコンバーター搭載。サウンドモードはクラシック/ライブ/ポップス/ロック/WOW MODE/SRS TruBassなどが設定できる。

ENTRY 04: スタミナ

連続再生時間最大約20時間の ロングプレイ

アクティブなメモリーオーディオだからこそ、スタミナが重要。単4アルカリ乾電池1本で連続再生時間最大20時間のロングプレイ。充電式のようにバッテリー切れを気にする必要なく、外出先で手軽に電源を確保できるのも魅力。



液晶視認ではなく 音声ガイド付き まさにウェアラブル

アームレスヘッドホン・スタイルのXA-AL55。そのアクティブでスタイリッシュなルックスは、日本で一番最初にアームレスヘッドホンを作った、ビクターならではのプライドにより生み出された革新的スタイル。通常ポータブルオーディオを聴くためには、本体とヘッドホンの2つのハードが必要だが、XA-AL55

はヘッドホンのなかにメモリーオーディオを搭載することで、この常識を覆した。クールなアイウェアと同様、身につける喜びを得られるファッションアイテムとしても、軽快という言葉では表現しきれないほどの心地良さ。音楽を持ち歩くという感覚からの解放である。

ただ一見すると液晶レスだし、ヘッドホンについているボタンは操作時に見えないので、操作性が良くないのではと思う人もいるはず。でも、心配はご無用。ブラインド操作も丁寧な音声ガイドに従えば、まるで説明書を見ながら操作しているのと変わらないほどカンタンだ。もちろんサウンド面もSRS WOWサラウンド&プリセットイコライザー採用で、ビクターならではの高音質をジャンルやソースに合わせ、臨場感たっぷりに楽しむことができる。

また、あえて大容量メモリーにせず、256MBで収録曲を120曲に設定した理由は、日替わりのコンピレーションで楽しむには、使い勝手がちょうど良いから。これは毎日の気分によってお気に入りの音楽を入れ替える、alneo+neo=alneo（いつも新鮮な気分）という名前にも象徴されているのだ。

軽快というより解放！
音楽を持ち歩くのではなく
身につけるウェアラブルさは
ポータブルプレーヤーの革命です！

アームレスヘッドホンと言えばビクターが生み出し育てた領域。そのスタイルとメモリーオーディオがひとつになったエポックな存在が「XA-AL55」。液晶の代わりに音声ガイダンスが操作をフォロー、音楽を持ち歩いているという感覚から、身につけているという領域に踏み込んだモデルなのだ。乾電池採用なので充電の手間からも解放され、マイコンプレーションをいつも持ち歩きたい人にうってつけなのだ。

